

おとなりさん

地域みんなですすめあって、ささえあって

地域の方も専門職もみんなで一緒に支えあう地域づくり

生活支援体制整備事業とは？

ひとり暮らし世帯や支援を必要とする高齢者が増加する中、地域組織やボランティア、老人クラブ、社会福祉法人、NPO、民間企業など、地域の多様な主体が連携を図り、高齢者の生活支援を行っていきます。社会福祉法人札幌市社会福祉協議会では、札幌市から「生活支援体制整備事業」を受託し、白石区社会福祉協議会に生活支援コーディネーターを配置しています。住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実が図られるよう、地域の皆さんとともに、身近な地域での支え合いを推進し、支え上手・支えられ上手の地域づくりをすすめます。

あなたの地域の生活支援コーディネーター・生活支援推進員が 地域のみなさんと支援する人やサービスのかけはしに



生活支援コーディネーター・生活支援推進員の仕事とは？

- 地域のつながりや支えあいの場の情報収集
- 支え合い活動を実施している人からの、活動状況の聞き取り
- どのような支え合いが必要とされているのか、聞き取り調査
- 地域住民とともに、住民同士の支え合い活動づくり
- 支え合い活動の担い手づくり
- 関係者間の情報共有、サービスを提供する団体などの体制やネットワークづくり

わがまちの元気活動を紹介します!



地域の皆様へ アンケート調査を実施しています。



困っていること、手助けできることはありませんか?

12月より、事業の一環として地域の方々へアンケート調査を実施しています。アンケートでは主に住民同士の支え合い活動に関して、「日常生活での困りごと」「自分ができる支え合い活動」などの内容を伺っております。

現在まで、東白石地区の福祉のまち推進センター様主催の行事、白石東地区転倒予防教室にお邪魔させていただき、実施しております。

これからも随時、アンケート調査を実施予定です。地域の皆様へのご挨拶を兼ね、地域活動への参加やニーズ調査の積極的な実施を予定中です。どうぞよろしくお願いいたします! (生活支援推進員 山田)



東白石地区行事の様子
12月2日 はまなす館



転倒予防教室の様子
12月7日 白石東地区センター

わがまちの「お困りサポーターズ」!!



今回ご紹介するのは 白石区第3地域包括支援センター さんです。高齢者の方が、住み慣れた地域で暮らしていけるように

高齢者の方やその家族の様々なご相談に対応していただけます。

例えば、介護保険の申請やサービス利用について、消費者被害や虐待について、認知症について…。暮らしにかかわるお困りごとや相談相手に迷った時は相談に対応していただけます。



白石区第3地域包括支援センター

〒003-0024 白石区本郷通9丁目南3-6

☎ (011) 860-1611 Fax: (011) 860-1612

◎ 当会ホームページでも活動報告をしています。→ <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/shiroishi/>

こんにちは

地区担当のつぶやき



山田です

平成30年11月より配属になりました、生活支援推進員 山田と申します。現在地域のことを猛勉強中です。この広報活動では生活支援事業の活動報告や、地域で活躍されている方・地域活動のご紹介をさせていただきます。「載せてほしい!」ことがありましたら、お気軽にご連絡ください。これからよろしくお願いいたします!



お問い合わせ先 **社会福祉法人 札幌市白石区社会福祉協議会**

〒003-8612 札幌市白石区南郷通1丁目南8-1 白石区複合庁舎1階

☎ (011) 861-3700 FAX (011) 866-8999